

試合ルール 「旧来の国際空手道連盟ルール」に準じて行います。（ただし警告を加えます）

1. 勝者 一本勝ち、判定勝ち、相手の反則ないし失格による勝ちによって決める。
2. 一本勝ち 反則箇所を除く部分への突き、蹴りなどのダメージで相手を倒し3秒以内に立ちあがれなかったとき、または戦意を喪失させた場合。
3. 技有り 反則箇所を除く部分への突き、蹴りなどを決め、そのダメージにより一時的に動きが止まったとき、または大きく崩れた場合。
足掛け、または前蹴りや下段の合わせ技で相手をきれいに倒し、瞬時に下段突きをきめたとき。
4. 判定 一本勝ち、失格が無い場合は、審判の判定で決める。
判定で決まらない場合は延長戦を行う。
5. 反則 以下の「**明確な反則**」があった場合反則とする。主審は注意の前にまず「**警告**」を与える。
 ①手技による首から上への攻撃（首を含む）。 ②金的蹴り、頭突き。
 ③倒れている相手への攻撃。 ④脊椎への攻撃。
 ⑤掌底・正拳・身体による押し、頭をつけての攻撃、つかみ、投げ、手掛け、クリンチ。
 ⑥技の掛け逃げ（蹴ってすぐに倒れるを繰り返す）。
 ⑦何度も場外に逃げる。 ⑧その他、審判が特に反則とみなした場合。
 ⑨反則は悪質なものを除き「**注意**」が与えられる。悪質な反則の場合は減点及び失格もありうる。
 ⑩注意2回目で「**減点1**」となる。注意3回目で「**減点2**」となる。注意4回目で「**減点3**」となる。（減点2は技ありに相当）
6. 失格 ①減点3で失格となる。 ②試合中、審判員の指示に従わないとき。
③出場の際に遅れたり、出場しないとき。 ④悪質な試合態度とみなされたとき。
⑤応援態度が悪質で目にあまるときは、選手の減点または失格もありうる。
7. その他 幼年～中学生クラスは「**主審同時上げ**」を行う。上段ひざげりは中学生以上可。

8. 試合時間

	本戦	延長戦	再延長戦
幼年部	1分30秒	1分	
小学生	1分30秒	1分	
中学生	2分	1分30秒	
高校生	2分	1分30秒	
一般男子新人 シニア・マスターズ	2分	2分	
一般女子	2分	2分	2分 準決から
一般男子	2分 準決勝から3分	2分	2分 準決から

9. 防具（○着用義務 ×着用不可 △着用自由）

	ヘッドギア	スネサポーター	拳サポーター	ファルカップ	ヒザサポーター
幼年部	○（網付き）	○	○	○（女子△）	△
小学生	○（網付き）	○	○	○（女子△）	○（小3以上）
中学生	○（網付き）	○	○	○（女子△）	○
高校生	○（網なし）	○	○	○（女子△）	○
一般男子新人 シニア・マスターズ	△	○	○	○	○
一般男子	×	×	×	○	×
一般女子	×	○	×	△	×

拳サポーター、スネサポーターは白色・布製とします。（会場でも販売します。）ヘッドギアは主催者が用意しますが、白のマイヘッドギア（JKJ0）は使用可。それ以外は選手各自で用意してください。**小学3年以上の女子は胸ガード（スポーツブラ）使用。スポンジ製だけを許可します。**